

地域に内在し世界を構想する JCAS Review

# 地域研究 Vol. 13 No. 1

総特集

## ASEAN諸国における 健康と環境 草の根からの共同体実現にむけて

猪口孝／窪田悠一／伊東利勝／清水展／徳田安春／山影進／山本卓／坂口淳／笹岡伸矢／藤井誠二  
ヴェラ・アティエンザ／百村帝彦／松林公蔵／河森正人

●地域研究コンソーシアム／JAPAN CONSORTIUM FOR AREA STUDIES

〔総特集〕 ASEAN諸国における健康と環境

草の根からの共同体実現にむけて

〔総特集にあたって〕 市民生活のガバナンスと地域統合の可能性……………猪口孝・窪田悠一 006

〔座談会〕 ASEAN統合二〇一五ビジョンと

日本のASEAN研究の課題……………伊東利勝・清水展・徳田安春 020

山影進・猪口孝(司会)

〔第一部〕 ASEANバロメーターからみた健康と環境

生活の質——政策理念と現状……………山本卓 048

統計資料からみた環境問題の現状……………坂口淳 066

環境意識とその規定要因

笹岡伸矢

086

環境問題と財政連邦制に対する人々の意識

——人々はこのレベルの行政機関が環境問題に取り組みべきだと考えているのか？

藤井誠二

103

## 〔第II部〕フィールド調査から浮かびあがるコミュニティのガバナンス

参加を通じた廃棄物管理の環境ガバナンス

——フィリピンにおける近年の取り組みを中心に

ヴェラ・アテイエンザ

130

地域住民による土地・森林利用の実態とその変遷

——ラオス・サワンナケート県の丘陵地の村落の事例

百村帝彦

151

高齢化するアジアと蔓延する糖尿病への対策

——フィールド医学の現場から

松林公蔵

167

タイの生活保障におけるコミュニティの位置づけをめぐって

河森正人

186

『地域研究』二二巻二号 特集へのコメント

203

# ASEAN諸国における 健康と環境

草の根からの共同体実現にむけて

現在、ASEAN諸国は地域共同体の実現に向けた努力を続けている。そうしたなか、人々の健康や環境の領域における課題の解決は域内統合を進める原動力となりうる可能性を秘めている。市民は自分たちの健康や環境についてどのように考え、行動しているのだろうか。豊かな多様性に特徴づけられる域内での経験は大きな含意を含んでいる。本特集は、多層的なガバナンスに注目しながらこの問題を考察する。

## 第一部

# 健康と環境 ASEANバロメーターからみた

---

人々の健康・環境意識を探る上で国家横断的な指標の構築は効果的であり不可欠である。ここでは、二〇〇九年に実施されたASEANバロメーター世論調査から得られたデータを中心にこの問題にアプローチする。

## 第II部

# フィードバック調査から浮かびあがる コミュニティのガバナンス

---

ASEAN諸国の市民による自らの健康や環境の向上に対する取り組みは、コミュニティごとに大きな違いが存在する。ここでは、そうしたローカルな文脈でのプロセスに焦点を当てつつ、この領域におけるガバナンスを考える。

表紙写真

一、 出産の三日後に、取り上げた新生児と産婦の健康チェックをするボランテイア助産師の富田江里子さんと助手のティナ。フィリピン・サンバレス州・カステリホス町で

(二〇一三年一月三日、清水展撮影)

二、 川でペットボトルなどのゴミ集めをする男と、その向こうのマカティ高層ビル。フィリピン・パサイ市・ニノイアキノ国際空港の近くで

(二〇〇七年二月二五日、清水展撮影)

## 『地域研究』刊行にあたって

グローバル化の進む今日、世界の各地は緊密に連関し、また共通の課題に直面しています。その変化や課題が展開されているのは、人々の生きる現場である「地域」です。『地域研究』は、地域の総合的理解を目指す地域研究のフォーラム誌として、世界各地を対象とする多様な研究を結び、地域の視点から問題を提起し、「地域から世界を考える」ことを目標に刊行されます。

『地域研究』は、地域研究にかかわる全国の研究教育機関、研究プロジェクト、学会、市民組織や国際機関などが参加する地域研究コンソーシアム（JCAS）に編集委員会をおき、多様な研究対象地域やアプローチをもつ研究者が協力して編集しています。年2回の刊行はJCAS事務局を担当する京都大学地域研究統合情報センターが行っています。

---

### 投稿のご案内

『地域研究』では、特集企画案および個別論文を公募しています。特集企画案は編集委員会で検討し採否を決定します。個別論文は、査読を経たのち、編集委員会で採否を決定します。公募要領および執筆要項などの詳細は、地域研究コンソーシアムのホームページ（<http://www.jcas.jp>）に掲載しています。また刊行担当（[journal@cias.kyoto-u.ac.jp](mailto:journal@cias.kyoto-u.ac.jp)）にメールにてご相談いただくこともできます。

地域に立脚した視点から広く「世界」を考える企画・論考を歓迎します。ふるってご応募ください。

---

### 『地域研究』編集委員会（2013年3月現在）

白杵 陽	日本女子大学文学部（委員長）
猪口 孝	新潟県立大学
小森宏美	早稲田大学教育・総合科学学術院
篠崎香織	北九州市立大学外国語学部
西 芳実	京都大学地域研究統合情報センター（刊行担当）
柳澤雅之	京都大学地域研究統合情報センター
山本博之	京都大学地域研究統合情報センター

## 編集後記

世界のさまざまな地域で調査を行う地域研究者が出会ったとき、専門分野や地域を越えて互いに共有できる話題といえば、食べ物と病気です。今号の特集では健康と環境から地域の諸相に迫ります。また、今号より、前々号の特集企画に対する書評の掲載を開始します。地域研究について考え議論する場として本誌が積極的に活用されることを願っています。 (刊行担当 西 芳実)

## 地域研究 Vol.13 No.1

---

初版発行	2013年3月15日
編 集	地域研究コンソーシアム『地域研究』編集委員会
発 行	京都大学地域研究統合情報センター 〒606-8501 京都市左京区吉田下阿達町46 journal@cias.kyoto-u.ac.jp <a href="http://www.cias.kyoto-u.ac.jp">http://www.cias.kyoto-u.ac.jp</a>
制作・発売	株式会社 昭和堂 〒606-8224 京都市左京区北白川京大農学部前 電話075-706-8818 / FAX 075-706-8878 振替01060-5-9347 <a href="http://www.showado-kyoto.jp/">http://www.showado-kyoto.jp/</a>

---

印刷 亜細亜印刷

©地域研究コンソーシアム『地域研究』編集委員会 2013

Printed in Japan

ISSN 1349-5038

ISBN978-4-8122-1302-5